

2022年3月22日

診療科長 医局長
病棟医長 外来医長
中央診療施設副部長 殿
看護部長 看護師長
事務部長

検査部 外注検査作業室

検査部回報 2022-No.10

外注項目検査内容変更のお知らせ

外注業者より、下記項目におきまして検査内容変更の連絡がありましたのでご案内いたします。

記

- 変更項目：
- ・ソマトメジンC（IGF-I）
 - ・NTX-尿（I型コラーゲン架橋N-テロペプチド）
 - ・血清アミロイドA蛋白（SAA）
 - ・コルチゾール-尿
 - ・レニン濃度（PRC）
 - ・抗カルジオリピン抗体 IgG
 - ・抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体（抗TPO抗体）
 - ・抗サイログロブリン抗体
 - ・リパーゼ
 - ・尿中ミオグロビン
 - ・IV型コラーゲン・7S
 - ・HIV-1抗体

変更日：2022年4月1日（金）受付分より

上記についてのお問い合わせは、外注検査作業室（内線7254）までお願い致します。

※次ページ以降に詳細を示します。

※変更の内容ごとに見出しの記号を変えていますので、参考にしてください。

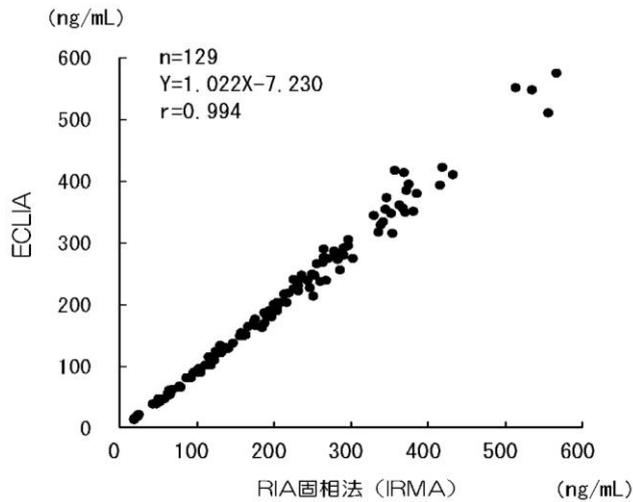
- …測定原理の変更
- ▲…基準値（単位）の変更
- …測定原理と基準値の変更

●ソマトメジン C (IGF- I) -----

測定原理が変更になります。

	旧	新
測定原理	RIA 固相法	ECLIA

▼現法と新法の比較（出典：SRL）

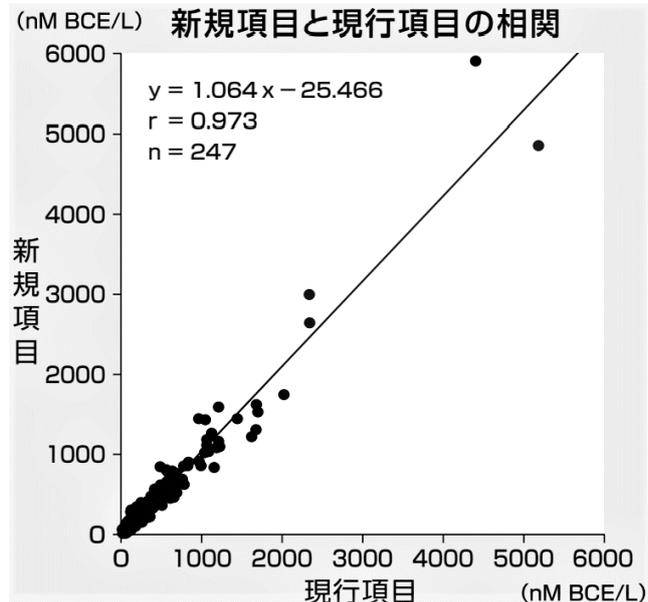


●NTX-尿（I型コラーゲン架橋N-テロペプチド）-----

測定原理が変更になります。

	旧	新
測定原理	EIA	CLEIA

▼現法と新法の比較（出典：BML Information 2021-8）

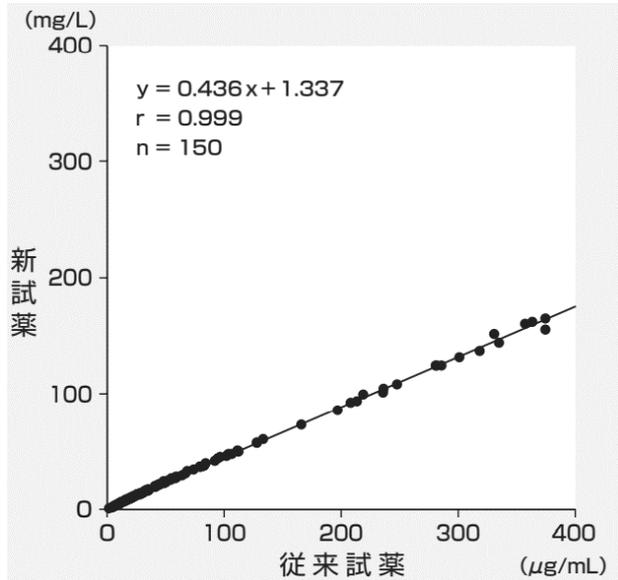


▲血清アミロイドA蛋白（SAA）-----

基準値と単位が変更になります。

	旧	新
基準値（単位）	8.0 以下（ $\mu\text{g/mL}$ ）	3.0 以下（ mg/L ）

▼現法と新法の比較（出典：BML Information 2022-3）

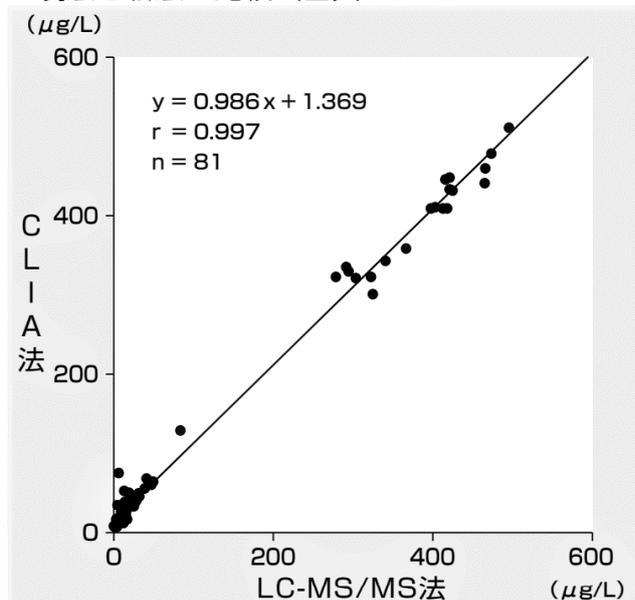


▲コルチゾール尿 -----

基準値が変更になります。

	旧	新
基準値（単位）	蓄尿：26.0~187.0（ $\mu\text{g/day}$ ） 随時尿：なし（ $\mu\text{g/L}$ ）	蓄尿：4.3~176.0（ $\mu\text{g/day}$ ） 随時尿：なし（ $\mu\text{g/L}$ ）

▼現法と新法の比較（出典：BML Information 2022-2）

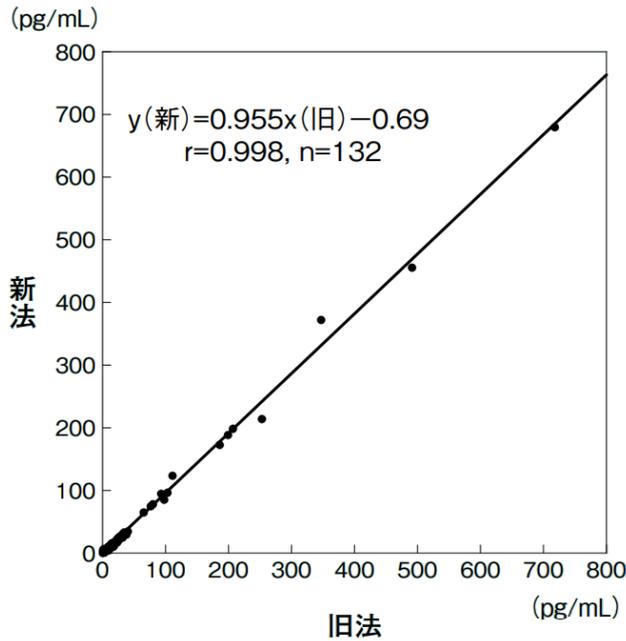


▲レニン濃度（PRC） -----

基準値が変更になります。

	旧	新
基準値 (単位)	随時：1.2~35.4 (pg/mL) 血清：1.5~42.0 (pg/mL)	2.21~39.49 (pg/mL)

▼現法と新法の比較（出典：LSI Information 2021-49）



▲抗カルジオリピン抗体 IgG -----

基準値が変更になります。

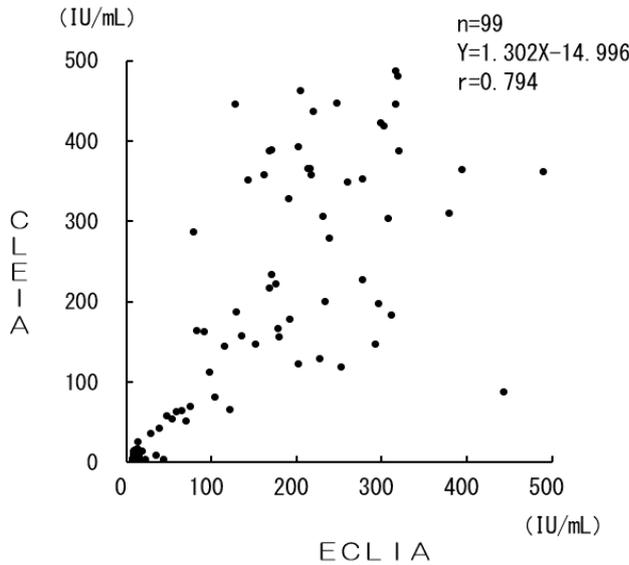
	旧	新
基準値 (単位)	10.0 未満 (U/mL)	12.3 以下 (U/mL)

※APS 国際分類基準に準じた試薬に変更されます。
試薬の組成・構成に変更はありません。

■抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体（抗 TPO 抗体） -----
 測定原理と基準値が変更になります。

	旧	新
測定原理	ECLIA	CLEIA
基準値（単位）	16 未満（IU/mL）	3.3 未満（IU/mL）

▼従来法との比較（出典：SRL NEWS 2021-34）



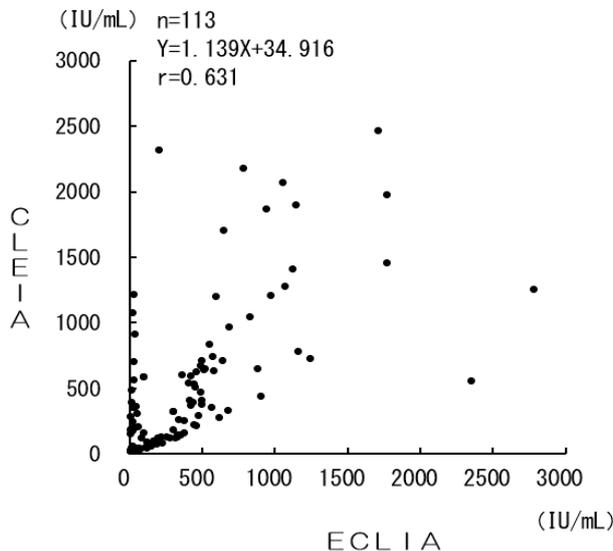
（カットオフ値による一致表：単位 IU/mL）

		ECLIA		計
		16 ≤	<16	
CLEIA	3.3 ≤	63	13	76
	<3.3	3	20	23
計		66	33	99

■抗サイログロブリン抗体 -----
 測定原理と基準値が変更になります。

	旧	新
測定原理	ECLIA	CLEIA
基準値（単位）	28 未満（IU/mL）	19.3 未満（IU/mL）

▼従来法との比較（出典：SRL NEWS 2021-34）



（カットオフ値による一致表：単位 IU/mL）

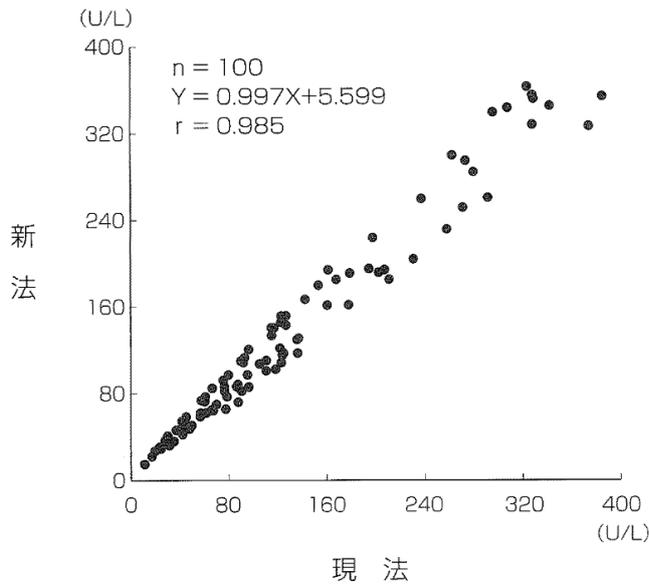
		ECLIA		計
		28 ≤	<28	
CLEIA	19.3 ≤	94	12	106
	<19.3	2	38	40
計		96	50	146

■リパーゼ -----

測定原理と基準値が変更になります。

	旧	新
測定原理	酵素法	合成基質比色法
基準値（単位）	11～59（U/L）	13～55（U/L）

▼現法と新法の比較（出典：SRL NEWS 2021-100）



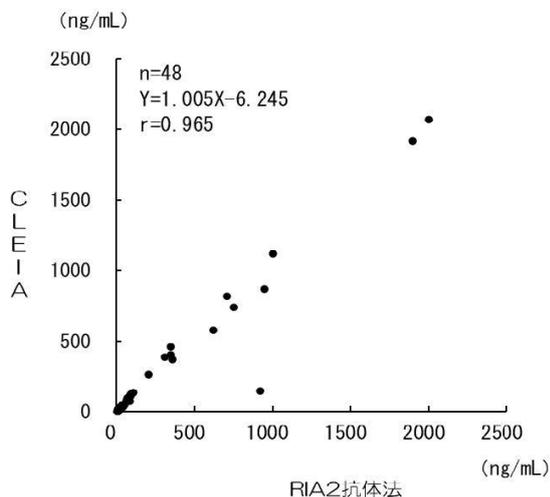
■尿中ミオグロビン -----

測定原理と基準値が変更になります。

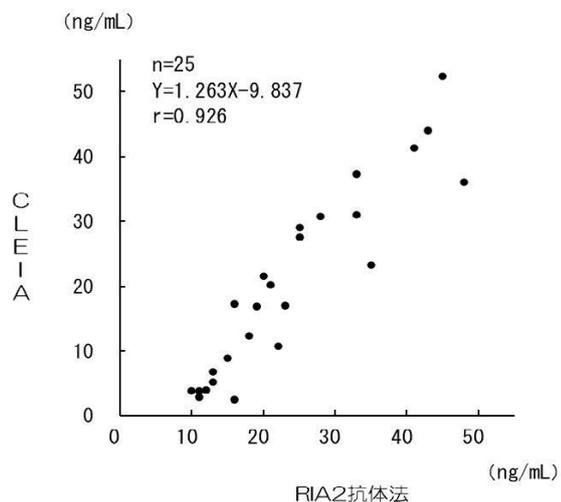
	旧	新
測定原理	RIA2 抗体法	CLEIA
基準値（単位）	10 以下（ng/mL）	2.0 未満（ng/mL）

▼現法と新法の比較（出典：SRL）

<全体>



<低値域>

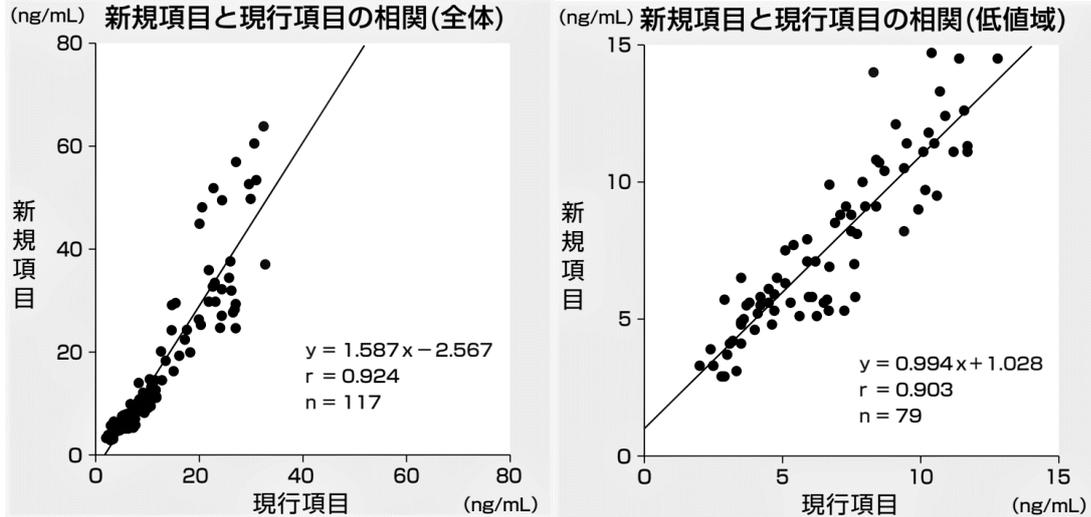


■IV型コラーゲン・7S -----

測定原理・基準値が変更になります。

	旧	新
測定原理	RIA・2抗体法	CLEIA
基準値	6.0以下	4.4以下

▼現法と新法の比較（出典：BML Information 2021-11）



■HIV-1 抗体 -----

測定原理・報告様式が変更になります。

	旧	新
測定原理	ウェスタンブロット法	イムノクロマトグラフィー法
報告様式	判定：陰性/陽性/判定保留 判定バンド 10 種（GP160、GP110/120、P68/66、P55、P52/51、GP41、P40、P34/31、P24/25、P18/17）：-/+	判定：陰性/陽性/判定保留 判定バンド 6 種（gp36、gp140、p31、gp160、p24、gp41）：-/+

▼現法と新法の比較（出典：LSI Information 2022-04）

		旧法			計
		陽性	判定保留	陰性	
新法	陽性	20	4	0	24
	判定保留	0	0	0	0
	陰性	0	6	20	26
計		20	10	20	50

陽性一致率：100%（20/20）
陰性一致率：100%（20/20）
判定一致率：100%（40/40）
※判定保留を除く。